



出前あすなろ塾

8月5日、白井市役所で20名の小・中学校2～3年目の先生が集まり、「出前あすなろ塾」が行われました。学級づくりと授業づくりのポイントについて学び、お互いに意見交換をしながら、大変意欲的に取り組んでいました。



○研修1 学級づくりのポイント ～個を育てる～



めざす学級の姿を確認し、個を育てるためのポイントとして信頼関係づくりや自己肯定感を育てるための方法について、演習を通して研修生同士で協議し合いながら学びました。また、特別な教育的ニーズのある子どもたちに対して支援のための2つの視点なども学びました。

○研修2 授業づくりのポイント

～資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり～



新学習指導要領に示されている「資質・能力」についてグループで話し合い、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の必要性について考えました。一人一人の実践をもとにグループで意見を共有しながら、今後の授業づくりへ向けてのきっかけを掴むことができました。

参加者の声

学級の児童の自己肯定感を高めるためにも、Iメッセージやコーチングを使い、子どもたちに還元していきたいと思います。



コーチングの指導を取り入れ、「考えて行動する子」を育てていきたいです。

自分の知らないことが多かったです。まだまだこれから教員としての資質・能力を伸ばしていきたいと思っています。



生徒たちのために、生徒をよくほめることや問いの工夫を意識して頑張りたいと思います。

講話だけでなく、考えを共有する場面があり、考えが深まりました。

